



Panasonic®

ポータブルCDプレーヤー

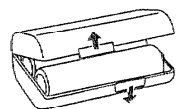
取扱説明書

品番 SL-SX500

COMPACT
disc
DIGITAL AUDIO

付属品

- 専用ACアダプター (RFEA413J-S) × 1
 - ステレオインサイドホン (RFEV319P-KS) × 1
 - リモコン (RFEV006PCKM) × 1
 - 外付乾電池ケース (RFA0627-K4) × 1
 - 専用充電式ニカド電池* × 2
 - 充電式電池ケース (RFKNLS370-K) × 1
- 充電式電池は充電式電池ケースから取り出してご使用ください。持ち運ぶときは、必ず充電式電池ケースに入れてください。
- キャリングケース (RFC0041-K) × 1



付属品の買い替えは、お買い上げの販売店へご相談ください。

*充電式電池については「充電式電池で使う」(P.9ページ)を参照してください。

このたびは、ポータブルCDプレーヤーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。

■保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

保証書別添付

上手に使って上手に節電

RQT4263-S

もくじ

操作の前に

CDについて	2
安全上のご注意	3
各部のなまえ	8
電源の準備	9
ホールド機能	11

CDを聞く

まず聞いてみましょう

(基本の操作)	12
便利な使いかた	14
好みの曲から聞く	14
くり返し聞く	14
順不同に聞く	14
予約順に聞く	15
止めた曲の頭から聞く	16
音質を変える	16

メモリー耐振機能を使う

(ANTI-SHOCK MEMORY II)	17
リモコンで操作するには	18

ご参考

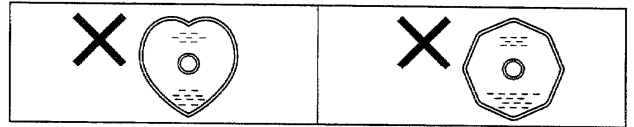
別売り品と組み合わせて使う	19
使用上のご注意	20
お手入れ	20
主な仕様	21
保証とアフターサービス	22
故障かな!?	裏表紙

CDについて

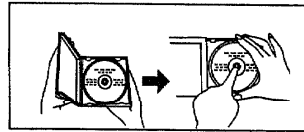


このマークが入ったものをご使用ください。

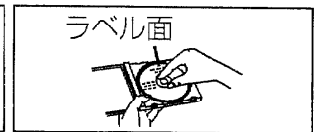
ただし、ハート型や八角形など、特殊形状のCDはご使用にならないでください。(機器の故障の原因となります。)



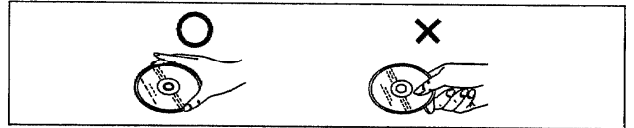
出し方



入れ方

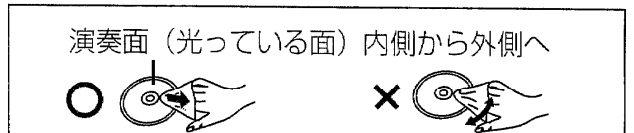


持ち方



汚れたときは

水を含ませた布でふき、後は空ぶきしてください。



露がついたら

急に暖かい部屋に持ち込んだときなど、露がついた場合は、乾いた柔らかい布でふいてください。

保管しておくとき

次のような場所はさけてください。

- 直射日光の当たるところ
- 湿気やほこりの多いところ
- 暖房器具の熱が直接当たるところ
- 自動車のダッシュボードの上やリアウィンドウの近く

取扱上のご注意

CD そのものの破損の原因となる他、機器の故障の原因ともなりますので、次のことをご守りください。


- 鉛筆やボールペンなどで字を書かない
- レコードクリーナーやシンナー、ベンジン、アルコールでふかない
- 紙やシールを貼らない
(セロハンテープやレンタルCDのラベルなどのりがはみ出したり、はがしたあとのあるものは使わないでください。)
- 傷つき防止用のプロテクターなど、当社指定外の市販品は使わない。


安全上のご注意


必ずお守りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。


 **危険** この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。


 **警告** この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。


 **注意** この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

(下記は、絵表示の一例です。)

 このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。

 このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

 このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

危険

充電式電池



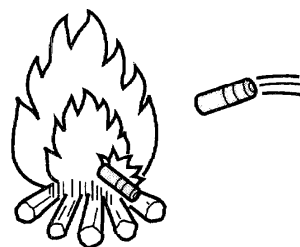
充電は、本機で行う

- 本機以外で充電すると、電池の液もれや、発熱、破損の原因になります。
- 充電式電池も必ず指定のものをご使用ください。



はんだ付け、分解、改造したり、火の中へ投入、加熱はしない

- 電池の液もれや、発熱、破損の原因になります。



警告

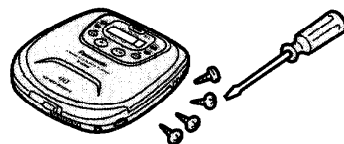
本機



分解禁止

分解・改造しない

- 機器が故障したり、金属物が入ると、やけどや火災の原因になります。
- 点検や修理は、販売店にご相談ください。



バイクや自動車などの運転中は、使用しない

- 周囲の音が聞こえにくく、交通事故の原因になります。
- 歩行中（特に、踏切や横断歩道）でも周囲の交通に十分注意してください。
- 交通安全のため自動車運転中はCDプレーヤーを操作しないでください。

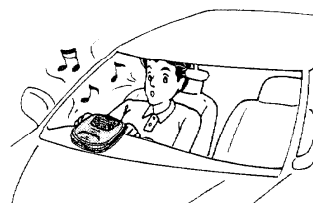


カーオーディオとの接続について



運転に支障をきたすところに取り付けない

- 前方視界や運転操作を妨げるところに取り付けると、交通事故の原因になります。



カー電源アダプターのヒューズは指定のヒューズを使う

- 交換時に指定外のヒューズを使うと、火災の原因になります。

充電式電池



⊕ と ⊖ をショートさせない

- 電池の液漏れや、発熱、破損の原因になります。
- ネックレスなどの金属物といっしょに携帯、保管する場合は、必ず充電式電池ケースに入れてください。
- チューブをはがすとショートの原因になりますので、絶対にはがさないでください。

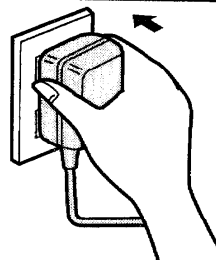
警告

ACアダプター



プラグは根元まで確実に差し込む

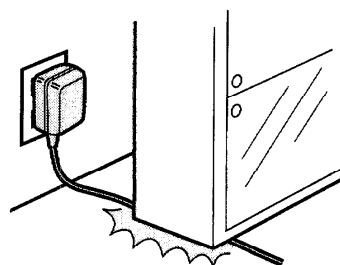
- 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。



コード・プラグを破損するようなことはしない

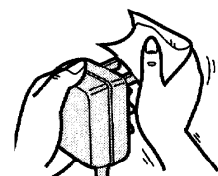
傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。

- 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。



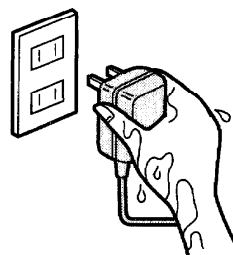
プラグのほこりなどは定期的にとる

- プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。ACアダプターを抜き、乾いた布でふいてください。
- 長期間使用しないときは、ACアダプターを抜いてください。



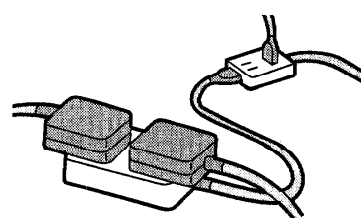
ぬれた手で、ACアダプターの抜き差しはしない

- 感電の原因になります。



コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない

- たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。



⚠ 注意

本機



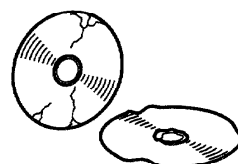
音量を上げすぎない

- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。
- 車外の音が聞こえないような音量で聞きながら運転すると、交通事故の原因になります。



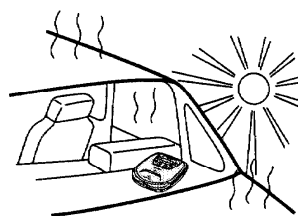
ひび割れ、変形したディスクやハート型、八角形などの特殊形状のディスクは使わない

- 高速回転しますので、飛び散ったり、飛び出したりして、けがの原因になることがあります。
- 接着剤などで補修したディスクも同様に危険ですので使用しないでください。



異常に温度が高くなるところに置かない

- 機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- 夏の閉め切った自動車内や直射日光の当たるところに長時間放置したり、ストーブの近くに置いたりしないでください。



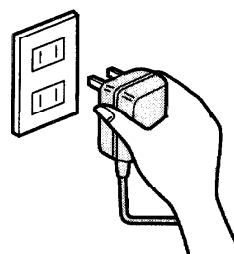
⚠ 注意

ACアダプター



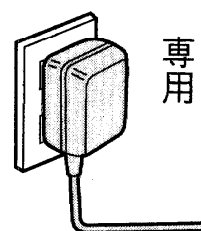
抜き差しは AC アダプター本体を持つ

- コードを引っ張ると、コードが傷ついたり、ちぎれたりし、火災や感電の原因になることがあります。



AC アダプターは、その機器の専用品を使う

- 指定外の AC アダプターを使用すると、火災の原因になることがあります。



電池

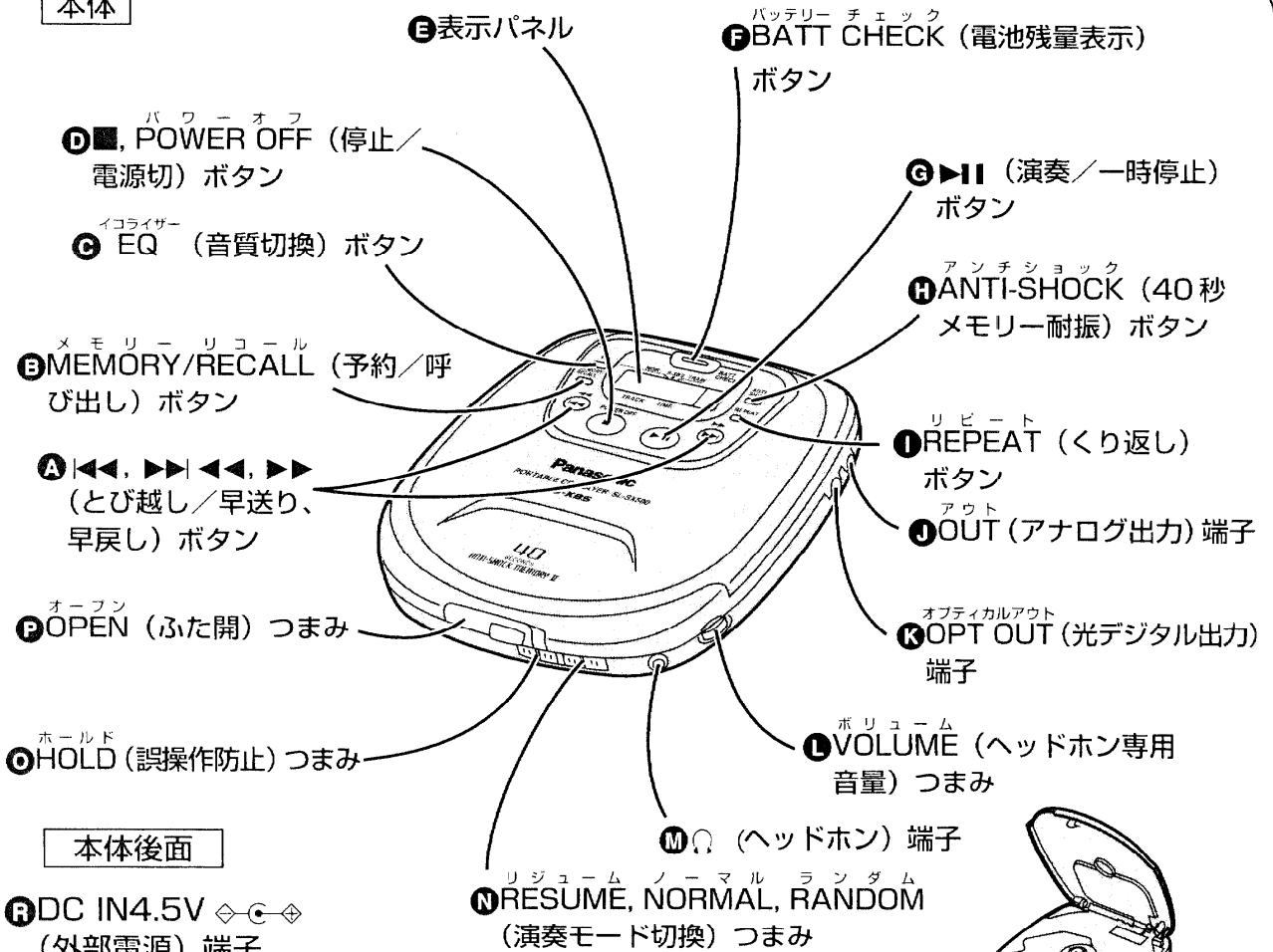


以下のことを守り、正しく取り扱う

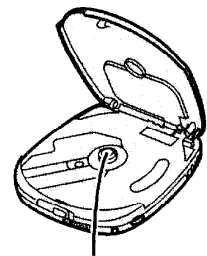
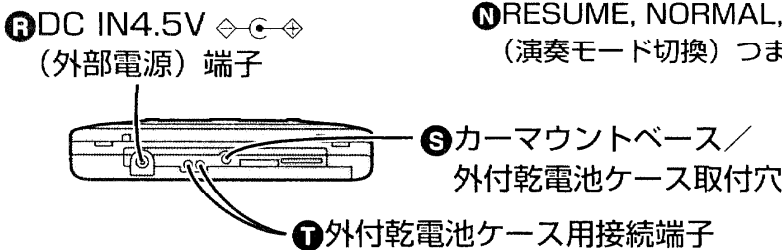
- ⊕と⊖は正しく入れる
- 新旧電池や、違う種類の電池をいっしょに使用しない
- 乾電池を充電しない
- 加熱、分解したり、水、火の中へ入れたりしない
- 長期間使用しないときは、取り出しておく
- ネックレスなどの金属物といっしょにしない
- 取り扱いを誤ると、電池の液もれにより、火災や周囲汚損の原因になります。
- 万一液もれが起こったら、販売店にご相談ください。
- 液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

各部のなまえ

本体

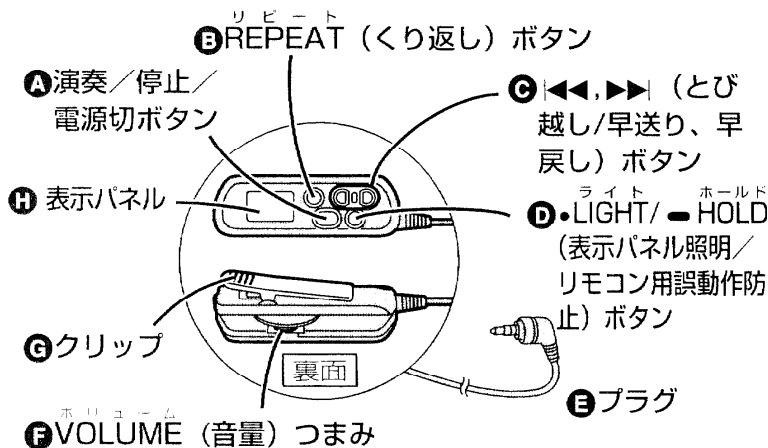


本体後面



Q ^{プッシュ} PUSH (ディスク取り出し) ボタン

リモコン

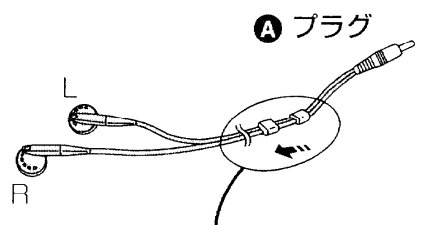


お願い

付属以外のリモコンは誤動作の原因となりますので使用しないでください。

ステレオインサイドホン

別売りのジョイントホンでもご使用になれます。(P.19ページ)



A プラグ
B からみ防止スライダー
インサイドホンを使わないときに移動させてください。

Operating Insutructions

Main unit

- A Skip/search buttons**(◀◀, ▶▶, ◀▶, ▶▶)
 - ▶▶, ▶▶ Forward
 - ◀◀, ◀◀ Backward
 - Skip forward/backward
 - Press during play
 - Rapid forward/backward
 - Keep depressed during play
- B Memory/recall button(MEMORY/RECALL)**
 - Program up to 24 tracks on the disc in any order you choose.
 - Program play
 - After selecting the desired track number, press once.
 - Check what has been programmed.
 - Press during play.
- C EQ button(EQ)**
 - NOR: Normal sound quality
 - S-XBS: For the extra bass sound
 - TRAIN: Natural quality to the sound and reduces strain and fatigue when you listen for long time. Also, it will lessen the leaking noisy sound disturbing people around you.
- D Stop/power off button**(■, POWER OFF)
- E Display**
- F Battery check button**(BATT CHECK)
- G Play/pause button**(▶||)
 - In the stop mode: Press once to play.
 - In the play mode: Press once to pause, press again to resume play.
- H Anti-shock button**(ANTI-SHOCK)
- I Repeat button**(REPEAT)
 - 1 track repeat function
 - All track repeat function
- J Out jack**(OUT)
- K Optical digital out jack**(OPT OUT)
- L Volume control**(VOLUME)
- M Headphones jack**(🎧)
- N Play mode selector**(RESUME, NORMAL, RANDOM)
 - RESUME(resume play)
 - Play can be resumed from the start of the track which was playing when the power was last selected or when power was last turned off. This is useful when playing discs inside a car.
 - NORMAL
 - Use except resume and random play
 - RANDOM(random play)
 - This function automatically selects a sequence of tracks to be played in random order.
- O Hold switch**(HOLD)
 - This function prevents the unit from operating even if a button is pressed in error. It prevents situations such as :
 - A. Play starting accidentally while not in use, causing the batteries to run down.
 - B. Play is interrupted while the unit is in use.
- P Open switch**(OPEN)
- Q Push button**
 - Press to release the disc.
- R DC in jack**(DC IN 4.5V ⚡)
- S Hole for car mounting base/battery case**
- T Connection terminal for battery case**

Wired remote control

- A Play/stop/power off button**
- B Repeat button**(REPEAT)
- C Skip/search buttons**
- D Light/hold button**(•LIGHT/ ➡ HOLD)
 - When this is pressed once, the display lights up; when it is held down, the HOLD status is established. Be sure to release hold before trying to use the remote control.
- E Plug** **F Volume control**(VOLUME)
- G Clip** **H Display**

Stereo earphones

- A Plug**
- B Slider**
 - Slide up to prevent entangling of the cord when the stereo earphones are not in use.

電源の準備

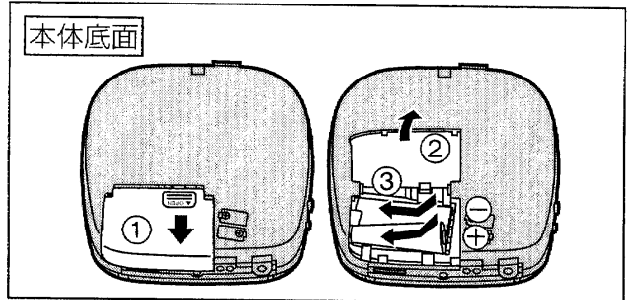
充電式電池で使う

必ず充電してからご使用ください。
(ご購入時も充電が必要です。)
専用充電式電池以外は、充電できません。

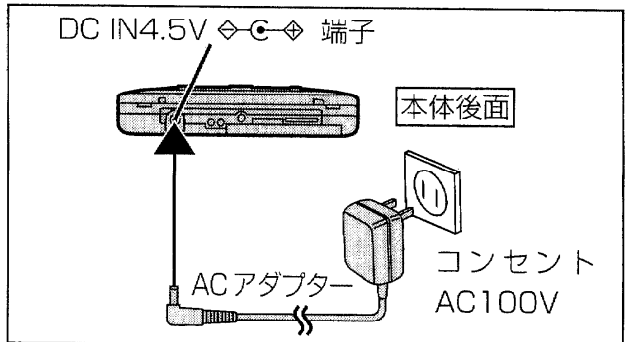
- 別売充電式電池
(P-3GAV/2B, RP-BP60D, RP-BP120HD)

充電のしかた

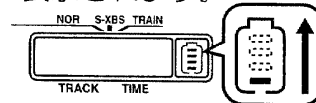
1 専用充電式電池を本体に入れる



2 ACアダプターを接続する



充電が始まり、表示パネルに電池マークが以下のように表示されます。スクロールします



フル充電されると表示が消えます。(付属の充電式電池は約2時間でフル充電になります。)

お急ぎのときは

約15分の急速充電で、約2時間の演奏をお楽しみいただけます。(フル充電ではないので電池マークの表示は消えません。)

3 充電終了後、DC IN 端子とコンセントからACアダプターを抜く

お知らせ

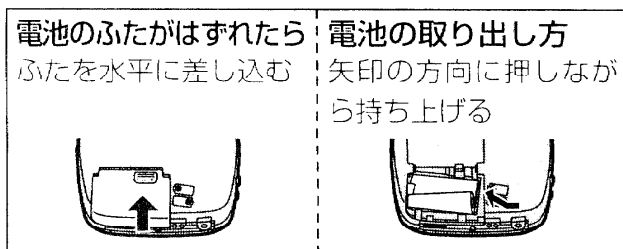
- 充電式電池は約300回充電できます。フル充電しても使用時間が著しく短くなった場合は充電式電池の寿命です。
- 電源切状態**(🔌13ページ)でのみ充電できます。(演奏中は充電できません。)
- 充電中、ACアダプターと充電式電池は熱を持ちますが、異常ではありません。

電源の準備 (つづき)

乾電池 (別売り) で使う

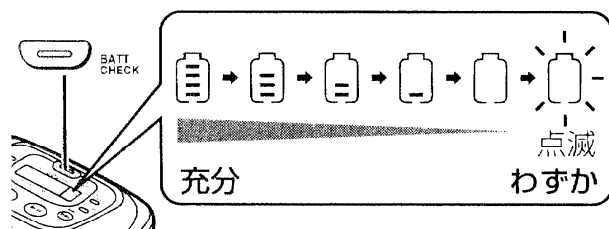
ACアダプターを接続しているときは、必ず取りはずしてから、単3形アルカリ乾電池(LR6)2個を本体に入れてください。(マンガン乾電池をご使用になると、極端に演奏時間が短くなります。)

電池の出し入れ方法は充電式電池と同じです。



電池残量を確認するには

電源切状態 (☞ 13 ページ) のときに [BATT CHECK] ボタンを押すと、本体の表示パネルに電池マークが約数秒間表示されます。[ホールド状態 (☞ 11 ページ) のときも機能します。] 動作中などパネル点灯時は常に表示されます。



電池マーク (電池残量表示) が点滅したらしばらくすると電源が切れます。充電するか、乾電池を交換してください。

お知らせ

- ACアダプターでご使用になる場合、電池マーク (電池残量表示) は表示されません。
- 極端に低温の場所での使用や、とび越し、早送り、早戻し中は一時的に低く表示されたり、点灯していても正しく動作しないことがあります。
- 点滅してからの演奏時間は、電池の種類によって異なります。
- 当社指定以外の充電式電池を使用すると、電池マーク (電池残量表示) が表示されないことがあります。

さらに長時間演奏するには (外付乾電池ケースを使う)

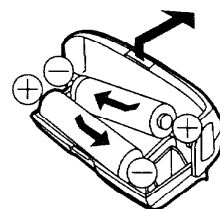
単3形アルカリ乾電池を、さらに2本使って長時間の演奏を楽しむことができます。

お願い

- 外付乾電池ケースをご使用の際は、本体にも電池を入れてください。(外付乾電池ケースの電池のみでは演奏できません。)
- 外付乾電池ケースには、充電式電池を入れても使えますが、充電はできません。(なるべく乾電池をお使いください。)
- 外付乾電池ケースに乾電池を入れ、本体に充電式電池を入れて使うときは、それぞれ新品の乾電池とフル充電の充電式電池を使用してください。
- 乾電池を4本使用する場合は新旧の乾電池をいっしょに使用しないでください。

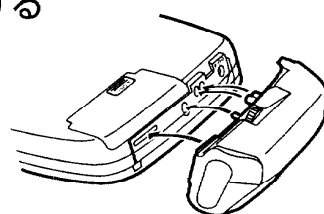
1. 外付乾電池ケースのふたを開け、乾電池を入れる

⊖側を先に入れてください。

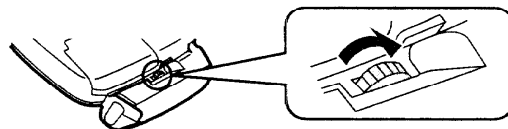


2. 本体に取り付ける

本体後面の凹4ヶ所にケースの凸を合わせる。



3. ねじで止める



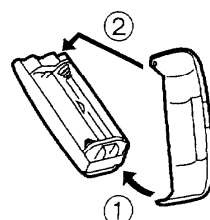
取りはずしは逆の手順で行ってください。

お知らせ

本体側に入れる電池 (乾電池 / 充電式電池) によって演奏時間は異なります。

外付乾電池ケースのふたがはずれたら

ふたの両側の穴に凸をはめ込む



ホールド機能

ACアダプターで使う

ACアダプターを接続する

接続のしかたは、「充電式電池で使う」(☞ 9ページ)の手順2を参照してください。必ず付属のACアダプター(EIAJ規格・極性統一形プラグ付)をご使用ください。付属以外のACアダプターを使用すると故障の原因になることがあります。

長期間使用しないときは

節電のため本体の電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜いておくことをおすすめします。(■、POWER OFF ボタンで電源を切った状態でも、ACアダプターが2.5Wの電力を消費しています。)

カー電源アダプター(別売り)で使う

必ず専用のカー電源アダプターをご使用ください。(詳しくは、☞ 19ページを参照してください。)

カー電源アダプターを使って自動車内で充電することもできます。ただし、急速充電(約15分の充電で約2時間再生: ☞ 9ページ)はできません。

お願い:

操作中に本機が動かなくなるなど、異常が起こったときはACアダプター、電池などすべての電源をいったん取り外してください。

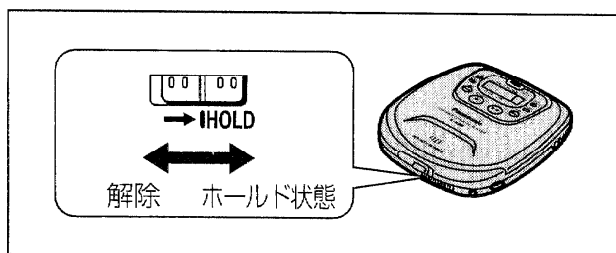
かばんに入れているときなど、誤って操作ボタンが押されても受け付けないようにすることができます。(ただし、ふたの開閉はできません。)

次のようなことを防ぎます

- 知らない間に電源が入る。(電池が消費する。)
- 使用中に演奏が中断する。

本体をホールド状態にするには

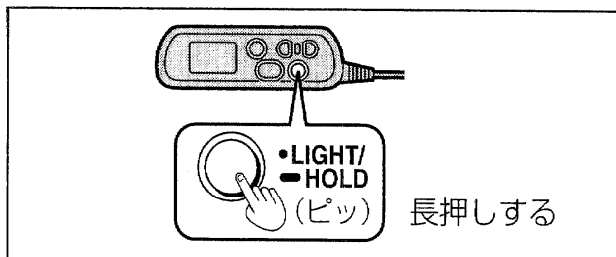
本体の[HOLD]つまみをHOLD位置に合わせる。



(リモコンは操作できます。)

リモコンをホールド状態にするには

リモコンの[●LIGHT/■HOLD]ボタンを長押ししてリモコンの表示パネルに“HOLD”の表示を出す。(解除するには、もう一度長押しする。)



(本体は操作できます。)

“hold” / “HOLD” 表示について

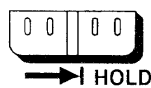
本体: ホールド状態のとき各操作ボタンを押すと“hold”と表示します。

ただし、**電源切状態**(13ページ)のときは[▶||]を押したときのみ表示されます。

リモコン: ホールド状態にすると、“HOLD”と表示します。

まず聞いてみましょう (基本の操作)

1 HOLD 状態を解除する



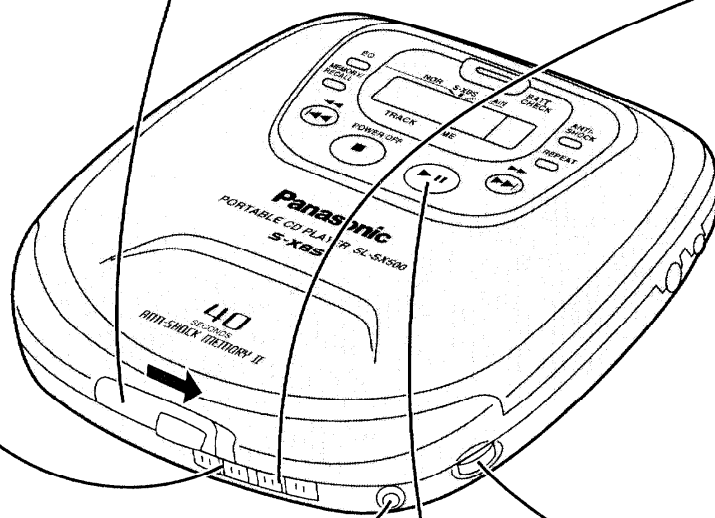
リモコンでの操作の方法は 18 ページをご参照ください。

2 [OPEN] つまみをスライドさせてふたを開け、ディスクを入れる

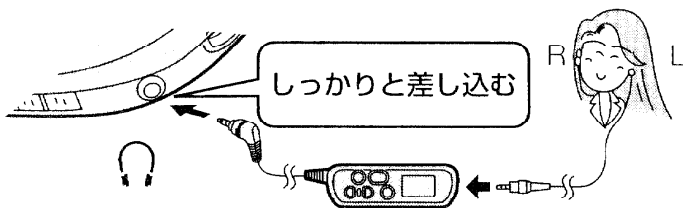
ラベル面を上
カチッと音がするまでディスクの中央穴付近を指で押さえる



ふたを閉める



4 リモコンとステレオインサイドホンを [] 端子に接続する



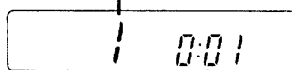
リモコン

ステレオインサイドホン

5 [▶||] ボタンを押す

電源が入り、演奏が始まります。

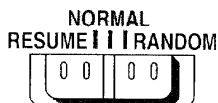
演奏中の曲番



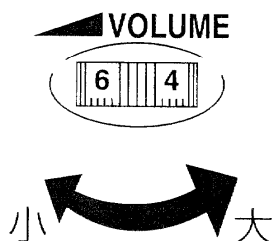
一曲ごとの演奏経過時間

全曲の演奏が終わると自動的に停止します。

3 演奏モードを “NORMAL” にする



6 音量を調整 する



操作

ボタン/表示パネル

<p>演奏を 一時停止する</p>	<p>演奏中に押す</p>	<p>再開するときにはもう一度押す</p>
<p>演奏を止める</p> <p>停止状態</p>	<p>演奏中に押す POWER OFF</p>	<p>総曲数</p> <p>総演奏時間</p>
<p>電源を切る</p> <p>電源切状態</p>	<p>停止状態で押す POWER OFF</p>	
<p>前後に とび越す</p> <p>スキップ</p>	<p>演奏中にボンと押す 戻る 進む</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●プログラムプレイ (15 ページ) 中は、予約された曲の順序で前後にとび越します。 ●ランダムプレイ (14 ページ) 中は、演奏し終わった曲にとぶことはできません。 ●プログラムプレイ (15 ページ) やランダムプレイ、1トラックリピートプレイ (14 ページ) 中は、演奏中の曲の中だけでサーチします。
<p>早送り・ 早戻しする</p> <p>サーチ</p>	<p>演奏中に押し続ける</p>	

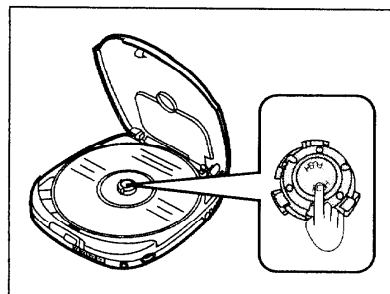
“no disc” 表示について
ディスクが入っていないとき、またはディスクが装着不完全な状態で [▶||] ボタンを押すと、約 30 秒間表示します。

“OPEN” 表示について
ふたを開けると、約 10 分間表示します。(ただし、電源切時には表示しません。)

オートパワーオフ機能について
停止状態や一時停止状態で約 10 分間放置すると、電池の消耗をさけるため、自動的に電源が切れる機能です。(ただしディスクが入っていないときは約 30 秒で電源が切れます。)

ディスクを取り出すには (プッシュリリース)

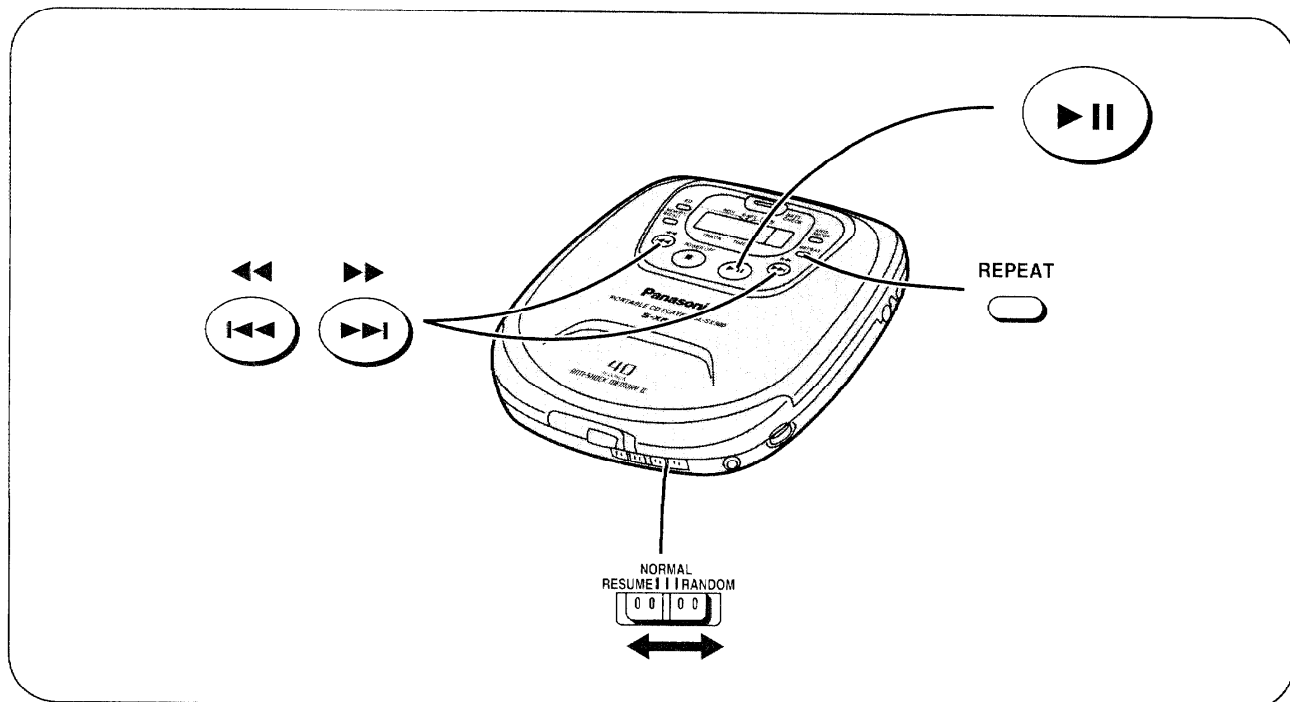
ディスクの回転が停止したあと [PUSH] ボタンを押してディスクの固定を解除してください。(ディスクを保護するため、演奏中はふたを開けないでください。)



お願い

本体内部に異物を入れないでください。

便利な使いかた



好みの曲から聞く (スキッププレイ)

- 準備：**停止状態**にする (☞ 13 ページ)
- 1 [RESUME, NORMAL, RANDOM] つまみを“NORMAL”にする
 - 2 [◀◀, ▶▶, ◀◀, ▶▶] ボタンを押し、好みの曲番を選ぶ
 - 3 [▶▶] ボタンを押す

選んだ曲からディスクの最終曲まで順に演奏して自動停止します。

くり返し聞く (リピート機能)

演奏中または停止状態のときに [REPEAT] ボタンを押す

押すたびに以下のように切り換わります。

- 1 トラックリピート (1 🔁) ←
1 曲をくり返す
- ↓
- オールトラックリピート (ALL 🔁)
全曲をくり返す
- ↓
- 解除

お知らせ

プログラムプレイ中は予約した曲だけをくり返します。(“ALL” は表示されません。)

順不同に聞く (ランダムプレイ)

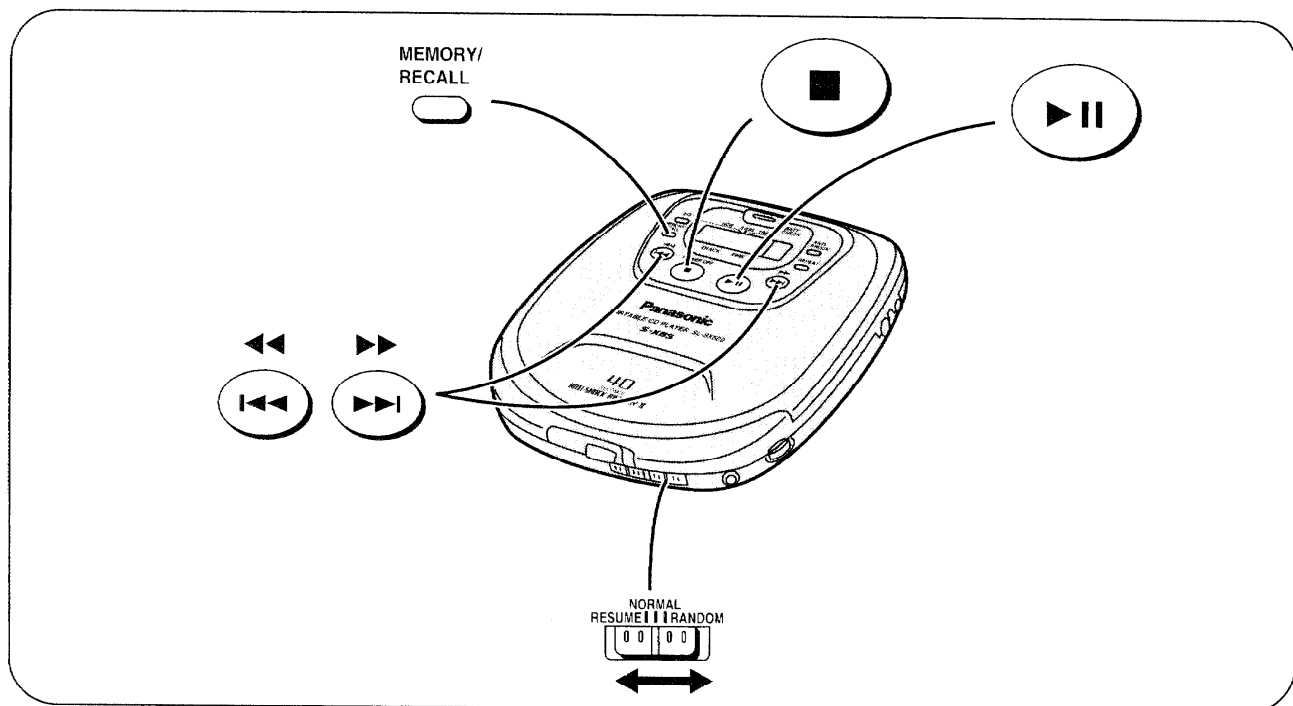
任意の曲順で演奏します。

- 1 [RESUME, NORMAL, RANDOM] つまみを“RANDOM”にする
- 2 [▶▶] ボタンを押す

- 解除するには [RESUME, NORMAL, RANDOM] つまみを“NORMAL”にする

お知らせ

- “RANDOM” モードでプログラムプレイはできません。
- 停止状態で [▶▶] ボタンを押して最初の曲を変えることもできます。(どの曲からスタートしても全曲を演奏します。)



予約順に聞く (プログラムプレイ)

最大24曲まで予約できます。

準備: **停止状態** にする (☞ 13 ページ)

- 1 [RESUME, NORMAL, RANDOM]
つまみを“NORMAL”にする
- 2 [◀◀, ▶▶ ◀◀, ▶▶] ボタンを押し、
好みの曲番を選ぶ
- 3 [MEMORY/RECALL] ボタンを押し、
予約する
(表示パネルに“M”表示と予約順の番号
が表示されます。)
- 4 手順2, 3をくり返し、好みの曲番を
予約する
- 5 [▶▶] ボタンを押す

同じ曲を続けて予約するには

手順3のあと、[MEMORY/RECALL]
ボタンをもう一度押す

“f”が表示されたら

これ以上の予約はできません。(予約曲数
が24曲を超えています。)

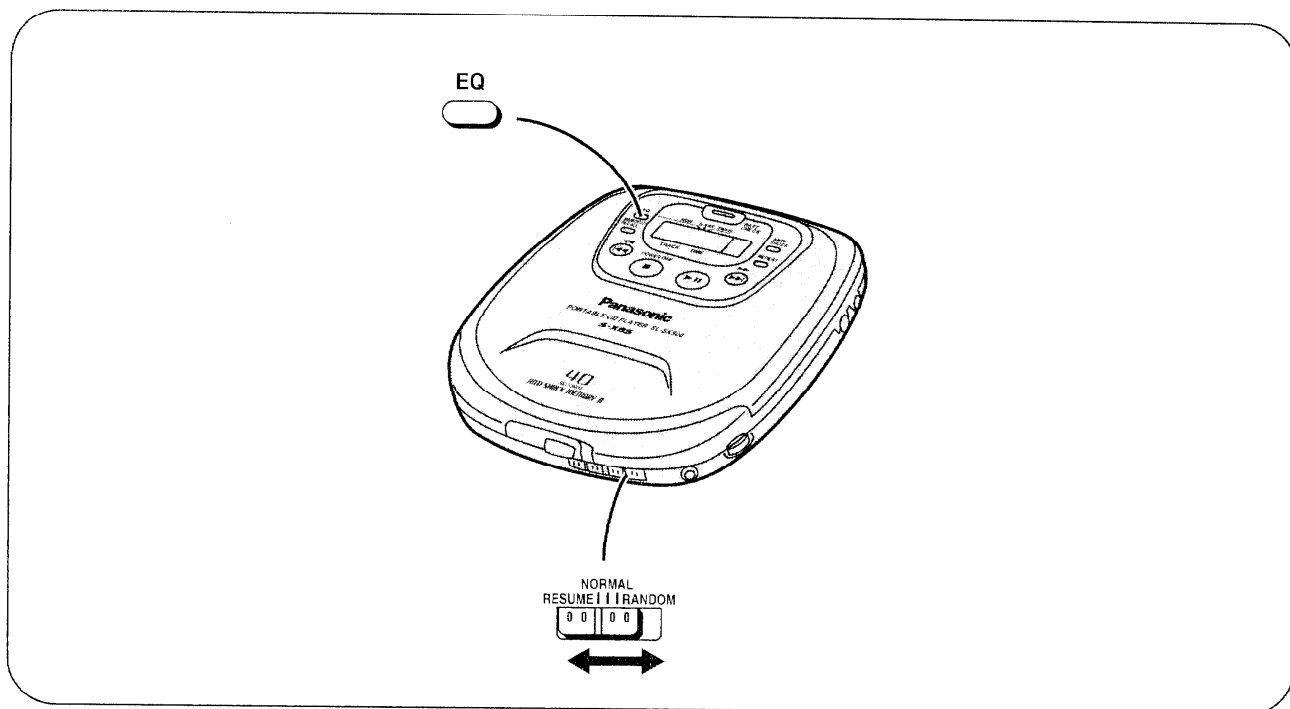
予約内容を確認するには

演奏中に [MEMORY/RECALL] ボタン
を押す。(表示パネルに、予約された内容
が順に表示されます。)

予約をすべて取り消すには

[■, POWER OFF] ボタンを押す

便利な使いかた (つづき)



止めた曲の頭から聞く (リジュームプレイ)

電源を切ったとき（または停止状態に切り換えたとき）の曲の頭から演奏できます。車の中で演奏するときなどに便利です。

[RESUME, NORMAL, RANDOM] つまみを“RESUME”にする

- 解除するには
[RESUME, NORMAL, RANDOM] つまみを“NORMAL”にする

お知らせ

- 曲の終わり近くで電源を切ったときは、次の曲から演奏が始まる場合があります。
- 演奏途中で電源を切って、ディスクを交換すると、前に演奏していた曲の位置が記憶されているため、途中の曲から演奏が始まります。
- [RESUME, NORMAL, RANDOM] つまみを“RESUME”にしておくと、電源を入れたとき自動的にオールリピート機能が働きます。

音質を変える

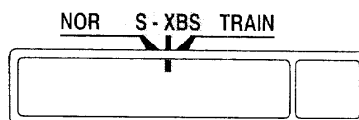
[EQ] ボタンを押す

押すたびに以下のように切り換わります。

NOR → S-XBS → TRAIN
↑

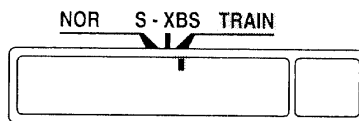
S-XBS

迫力ある重低音で聞く



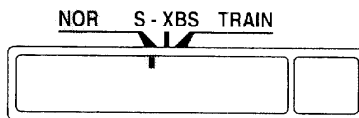
TRAIN

電車内での迷惑な音漏れや、長時間使用したときの聞き疲れを軽減する



NOR (解除)

普通の音質で聞く



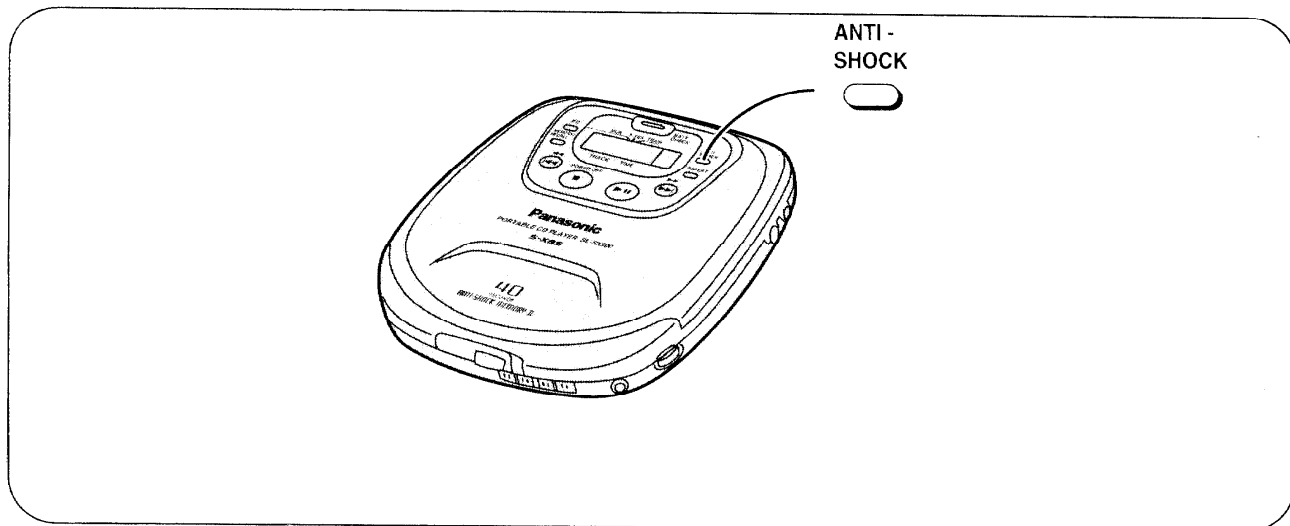
お知らせ

この機能は、[OPT OUT]（光デジタル出力）端子には働きません。

メモリー耐振機能を使う (ANTI-SHOCK MEMORY II)

アンチショックメモリー
ANTI-SHOCK MEMORY IIとは

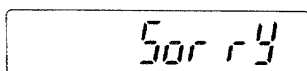
振動を受けたとき、あらかじめためておいた演奏データ（最大約40秒間）を使うことで、音の途切れを最小限にする機能です。また通常の振動以外に、ディスクの回転方向の振動にも強いしくみを採用しているため、より強力な耐振性を発揮します。



演奏中または停止状態のときに
[ANTI-SHOCK] ボタンを押す



● 連続的な衝撃を受けると・・・



上のような表示になり、音が途切れます。

● ANTI-SHOCK 機能を解除するには
もう一度 [ANTI-SHOCK] を押す

ANTI-SHOCK 動作中は光デジタル出力
端子は使用できません。

お知らせ

- [ANTI-SHOCK] ボタンの切換は、演奏中でもできますが、ディスクの回転数が変化するため、少しの間、音が途切れます。
- ANTI-SHOCK 動作中は、演奏データを蓄えるとき、ディスクの回転数を上げるので、回転音が多少大きくなります。

オーディオシステムで聞くときは

ご家庭のオーディオシステムに接続して聞く場合は、ANTI-SHOCK を動作せずに演奏することをおすすめします。(ANTI-SHOCK 機能は、デジタル信号圧縮技術を使用しています。)

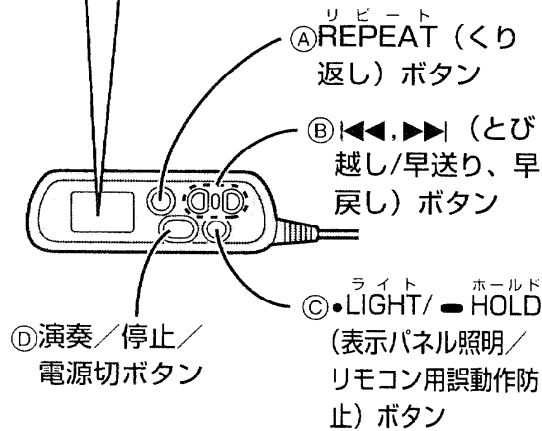
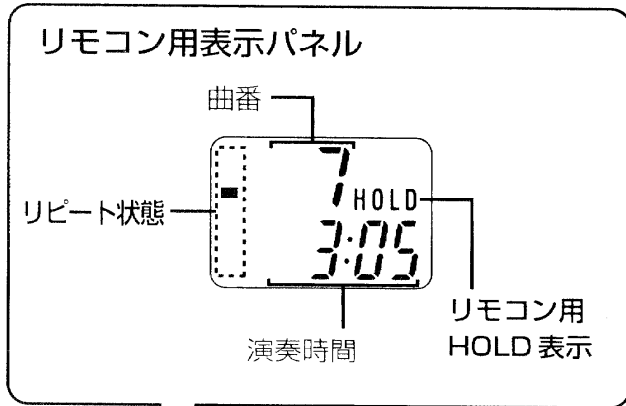
リモコンで操作するには

本機は付属のリモコンを使って操作することもできます。

リモコン操作をする前に

リモコンがホールド状態になっている場合、必ず解除しておいてください。(P.11 ページ)

[本体側がホールド状態でも操作できます。]



表示パネル照明について

リモコンを操作したとき、約5秒間表示パネルが明るく点灯します。暗いところで使うのに便利です。表示パネルが点灯するのはリモコンのホールド状態を解除しているときのみですが、[・LIGHT/■HOLD] ボタンをポンと押したときはホールド状態でも点灯します。

操作確認音について

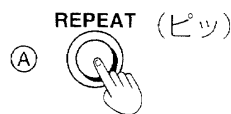
リモコンの操作ボタンを押すと、“ピッ”などの確認音が鳴ります。ただし、[・LIGHT/■HOLD] ボタンをポンと押したとき(表示パネル照明をつけるとき)は確認音は鳴りません。確認音の鳴り方については右表などにある() 内で説明しています。

リモコン操作のしかた

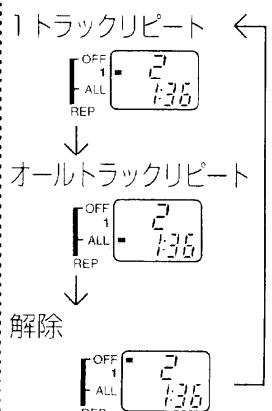
操作	ボタン
演奏を始める	電源切または停止状態のときにポンと押す (ピッ)
演奏を止める	演奏中にポンと押す (ピッピッ)
電源を切る	演奏中または停止状態のときに長押しする (ピッ ピーッ)
前後にとび越す	演奏中にポンと押す (ピッピッ) (ピッピッ) 戻る B 進む
早送り・早戻しする	演奏中に押し続ける
音量を調整する	リモコン裏面 小 大 リモコン側で音量を調整するときは、本体の [VOLUME] つまみを“4~6”にしてください。

リピート機能を使うには

演奏中または停止状態のときにポンと押す

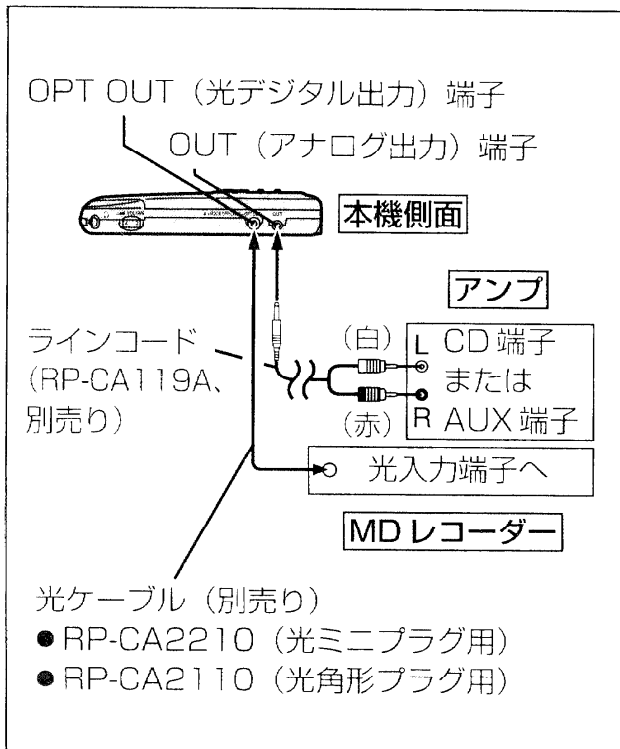


押すたびに右のように切り換わります。(リモコンの REPEAT ボタンを押すと一瞬音が途切れますが、故障ではありません。)



別売り品と組み合わせて使う

オーディオシステムに接続する



- アンプの電源を切ってから接続してください。
- アンプのプレーヤー (PHONO) 端子には接続しないでください。
- アンプ側がミニホンジャックのときは接続コード (RP-CA102A、別売り) をお求めください。
- 音量はアンプ側で調整してください。
- 音質効果 (16 ページ) を、S-XBS、TRAIN に設定すると、音質は変化しますが、音量レベルが約半分に下がります。

光ケーブルを使うときは

ANTI-SHOCK 機能を解除していることと、本機の電源は AC アダプターを使用していることを確認してください。(本機の電源が充電式電池や乾電池の場合は、光ケーブルは使用できません。)

別売りインサイドホンを使う

リモコンに接続できるインサイドホン (ジョイントホン) をお求めください。

- RP-HJ535 (レギュラーサイズ)
- RP-HJ335 (新びったりホン)
- RP-HJ333 (スモールサイズ)

カーオーディオに接続する

■カーマウントキットで本機を車に取り付けて使う場合

カーマウントキット (SH-CDF20) をお求めください。

カーマウントキット (SH-CDF20) の内容

- カー電源アダプター
- カーステレオカセットアダプター
- カーマウントベース
- カーマウントアーム
- アームカバー
- カーマウントアーム取付金具
- ばね座金ねじ
- ベルト
- フェルト足
- マジックテープ

■カーマウントキットを使わない場合

カー電源アダプター (SH-CDC9) と、カーステレオカセットアダプター (SH-CDM10A) をお求めください。

カーステレオカセットアダプターは本機のヘッドホン端子 (Ω) に接続し、本機の [VOLUME] つまみを “4～6” にしてください。

お知らせ

カーマウントキットまたはカーステレオカセットアダプターの構造上、車種やカーステレオによっては使用できないものもあります。

外部スピーカーで聞く

ステレオスピーカーを本体のヘッドホン端子 (Ω) に接続して使う場合、下記の品番のいずれかをお求めください。

- RP-SP15/RP-SP20/RP-SP25

アンプ内蔵 (音を増幅する) タイプ

- RP-SP500/RP-SP90/RP-SP70/
RP-SP30/RP-SP50/RP-SPS25

外部スピーカーで聞くととき、本体の音量は 4～6 にしてください。

使用上のご注意

本体

- 以下のことは故障の原因となりますので、避けてください。
 1. 強い衝撃や落下
 2. 雨に濡らす
 3. 風呂場など、湿気の多いところでの使用
 4. 倉庫など、ほこりの多いところでの使用
 5. 暖房器具の近くなど、温度が高いところでの使用
- 本機のふたは金属製です。直射日光の当たる場所など温度が高いところに長時間放置すると、機器表面が熱くなりますので、ご注意ください。

インサイドホン

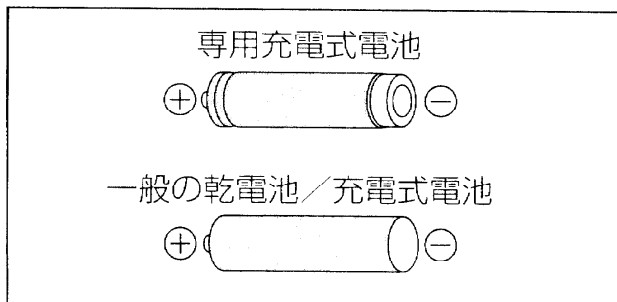
本体に巻き付けるときは、コードにたるみを持たせてゆるく巻いてください。

充電式電池

- 充電は、5℃～40℃の場所で行ってください。
- 初めて充電するときや、長時間使用しなかった後では、充電しても通常の演奏時間より短いことがあります。その場合は、何回か充・放電させてください。通常の状態に戻ります。
- 使いきってから充電してください。(電池の持続時間を十分に活かします。)
- 充電した電池を再度充電すると、寿命が短くなり、熱を持ちます。

充電式ニカド電池をお求めになるときは

当社のポータブルCDプレーヤーは、安全確保のため一般の電池は充電できない構造になっています。



お買い求めの際は、必ず専用の充電式ニカド電池または充電式ニッケル水素電池をお求めください。

専用充電式ニカド電池：

P-3GAV/2B、RP-BP60D (各2本組)

専用充電式ニッケル水素電池：

RP-BP120HD (2本組)

詳しくは、お求めの販売店にご確認ください。



使用済みの充電式ニカド電池は、貴重な資源を守るために、廃棄しないで上マークのあるリサイクル協力店へお持ちください。

お手入れ

本体のお手入れ

柔らかい布でふいてください。ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤(中性)を含ませた布でふき、後はからぶきしてください。

- アルコールやシンナーは使わないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

レンズのお手入れ

CDレンズクリーナーのご使用をおすすめします。

推奨品：CDレンズクリーナー
(RP-CL400)

主な仕様

■オーディオ部

チャンネル数： 2チャンネル（ステレオ）
 周波数特性： 20Hz～20kHz
 （+0.5dB～-1.5dB）
 出力電圧： 0.6Vrms（50kΩ負荷時）
 SN比： 96dB以上（EIAJ）
 ワウ・フラッター： 測定限界以下（EIAJ）
 DAコンバーター： 1ビットMASH※
 ヘッドホン出力：
 最大9mW+9mW/16Ω負荷（可変）

■信号フォーマット

標本化周波数： 44.1kHz

■ピックアップ

光源： 半導体レーザー
 波長： 780nm

■総合

電源： DC4.5V
 使用温度範囲： 0℃～40℃
 充電温度範囲： 5℃～40℃
 消費電力：

使用電源	ANTI-SHOCK 切/入
AC アダプター	2.8W/3.0W

充電時の消費電力： 8.7W
 寸法（幅×高さ×奥行）
 最大外形寸法：
 128×27.8×136.1mm(EIAJ)
 質量： 300g（電池含む）
 255g（電池含まず）

演奏時間（EIAJ規格）

使用電池	ANTI-SHOCK 切/入
Panasonic アルカリ乾電池（2本）	約23時間/ 約24時間
推奨ニッケル水素充電式電池	（約3時間充電時） 約11時間30分/ 約12時間 （約15分充電時） 約2時間/約2時間
付属ニカド充電式電池 P-3GAV	（約2時間充電時） 約11時間/ 約11時間30分 （約15分充電時） 約2時間/約2時間
Panasonic アルカリ乾電池（4本、付属乾電池ケース使用時）	約50時間/ 約52時間
推奨ニッケル水素充電式電池（約3時間充電時）+ Panasonic アルカリ乾電池（付属乾電池ケース使用時）	約34時間/ 約35時間
付属ニカド充電式電池 P-3GAV（約2時間充電時）+ Panasonic アルカリ乾電池（付属乾電池ケース使用時）	約33時間/ 約34時間

（温度25℃で、水平に安定した状態で使用したとき）

演奏時間は使用条件によって短くなる場合があります。

電源「切」時の消費電力

……………2.5W（ACのとき）

この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

※MASHはNTTの登録商標です。

保証とアフターサービス (よくお読みください。)

修理・お取り扱い・お手入れ
 などのご相談は・・・
まず、お買い上げの販売店へ
 お申し付けください

転居や贈答品でお困りの場合は・・・

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ!
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ!

■保証書 (別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■修理を依頼されるときは

裏表紙の「故障かな!？」に従ってご確認のあと、直らないときは、まずACアダプターを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

●保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。ただし、ポータブルCDプレーヤーの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

お客様ご相談センター

0120-878-365

フリーダイヤル (料金無料) 365日/受付9時~20時

International Customer Care Center 海外ご相談センター

Consultation about products of specifications (export models, overseas production models and tourist models)
 海外仕様商品 (輸出商品・海外生産品・ツーリスト製品)
 についてのご相談は....

TOKYO ☎ (03)3256-5444

OSAKA ☎ (06)645-8787

修理ご相談窓口

北海道地区

札幌 ☎ (011)894-1251
 札幌市厚別区厚別南
 2丁目17-7

帯広 ☎ (0155)33-8477
 帯広市西19条南
 1丁目7-11

旭川 ☎ (0166)31-6151
 旭川市2条通2丁目
 左1号

函館 ☎ (0138)53-7107
 函館市山の手1丁目
 1-15

東北地区

青森 ☎ (0177)39-9712
 青森市大字八ッ役
 字矢作1-37

宮城 ☎ (022)375-2512
 仙台市泉区市名坂
 字清水端59-2

秋田 ☎ (0188)26-1600
 秋田市御所野湯本
 2丁目1-2

山形 ☎ (0236)41-8100
 山形市流通センター
 3丁目12-2

岩手 ☎ (0196)39-5120
 盛岡市羽場13地割
 30-3

福島 ☎ (0243)34-1301
 福島県安達郡本宮町
 字南/内65

修 理 ご 相 談 窓 口

首 都 圏 地 区

栃木 ☎ (028)632-8450 宇都宮市中央1丁目 8-13	柏 ☎ (0471)63-8905 柏市北柏1丁目6-6
群馬 ☎ (0273)52-1217 高崎市萩原町沖中 205-18	東京 ☎ (03)5477-9780 東京都世田谷区宮坂 2丁目26-17
両毛 ☎ (0276)25-6870 太田市東新町244-1	山梨 ☎ (0552)22-5171 甲府市下飯田2丁目 1-27
水戸 ☎ (029)225-0119 水戸市柳河町309-2	神奈川 ☎ (045)847-9720 横浜市港南区日野 5丁目3-16
つくば ☎ (0298)64-8090 つくば市花畑2丁目 8-1	新潟 ☎ (025)286-0171 新潟市東明1丁目 8-14
埼玉 ☎ (048)728-8960 桶川市赤堀2丁目 4-2	佐渡 ☎ (0259)23-2898 両津市秋津字境 108-1
千葉 ☎ (043)251-3537 千葉市稲毛区園生町 369-1	長岡 ☎ (0258)28-2111 長岡市寺島町 308-12
船橋 ☎ (047)334-5111 船橋市本中山6丁目 11-7	上越 ☎ (0255)44-6871 上越市大字藤野新田 字大割353-3

中 部 地 区

石川 ☎ (0762)94-2683 石川県石川郡野々市町 稲荷3丁目80	名古屋 ☎ (052)614-3136 名古屋市南区 西又兵衛町3丁目48
富山 ☎ (0764)32-8705 富山市寺島1298	岡崎 ☎ (0564)55-5719 岡崎市岡町南久保28
福井 ☎ (0776)54-5606 福井市開発4丁目 112	岐阜 ☎ (058)323-6010 岐阜県本巣郡北方町 高屋太子2丁目30
長野 ☎ (0263)58-0073 松本市大字笹賀 7600-7	高山 ☎ (0577)33-0613 高山市花岡町3丁目 82
静岡 ☎ (054)287-9000 静岡市西島765	三重 ☎ (0592)55-1380 久居市森町字北谷 1920-3

四 国 地 区

香川 ☎ (0878)74-6200 香川県綾歌郡 国分寺町新名663-1	高知 ☎ (0888)66-3142 南国市岡豊町中島 331-1
徳島 ☎ (0886)98-1125 徳島県板野郡北島町 鯛浜字かや108	愛媛 ☎ (089)971-2144 松山市土居田町 750-2

九 州 地 区

福岡 ☎ (092)593-9036 春日市春日公園 3丁目48	熊本 ☎ (096)367-6067 熊本市健軍本町 12-3
佐賀 ☎ (0952)26-9151 佐賀市本庄町大字 本庄896-2	天草 ☎ (0969)22-3125 本渡市港町18-11
長崎 ☎ (0958)30-1658 長崎市東町1949-1	鹿児島 ☎ (099)250-5657 鹿児島市与次郎 1丁目5-33
大分 ☎ (0975)56-3815 大分市萩原4丁目 8-35	大島 ☎ (0997)53-5101 名瀬市矢之脇町 10-15
宮崎 ☎ (0985)85-6530 宮崎県宮崎郡清武町 下加納336-2	

中 国 地 区

鳥取 ☎ (0857)26-9695 鳥取市安長295-1	浜田 ☎ (0855)22-6629 浜田市下府町 327-93
米子 ☎ (0859)34-2129 米子市米原4丁目 2-33	岡山 ☎ (086)292-1162 岡山県都窪郡早島町 矢尾807
松江 ☎ (0852)23-1128 松江市西津田2丁目 10-19	広島 ☎ (082)295-5011 広島市西区南観音 8丁目13-20
出雲 ☎ (0853)21-3133 出雲市渡橋町416	山口 ☎ (0839)86-4050 山口市鑄銭司 字 鑄銭司団地北447-23

近 畿 地 区

滋賀 ☎ (0775)82-5021 守山市勝部町260	奈良 ☎ (0743)59-2770 大和郡山市椎木町 404-2
京都 ☎ (075)672-9636 京都市南区上鳥羽 石橋町20-1	和歌山 ☎ (0734)75-1311 和歌山市中島499-1
大阪 ☎ (06)359-6225 大阪市北区本庄西 1丁目1-7	兵庫 ☎ (078)272-6645 神戸市中央区 琴ノ緒町3丁目2-6

沖 縄 地 区

沖縄 ☎ (098)877-1207 浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号が変更になることがありますので、
あらかじめご了承ください。

故障かな!?

修理を依頼する前に、この表で症状をお確かめください。なお、これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんなときは	ここをチェック	処置
ふたが閉じない	ディスクは正しく固定されていますか。	カチッと音がするまで固定する。
演奏できない	A. HOLD 状態になっていませんか。 B. ディスクは正しく固定されていますか。 C. 露がついていませんか。	A. HOLD 状態を解除する。 B. カチッと音がするまで固定する。 C. 約 1 時間待ってから使用する。
音が聞こえない 雑音がある	A. インサイドホンプラグまたは、リモコンプラグが奥まで入っていますか。 B. プラグが汚れていませんか。	A. しっかりと差し込む。 B. プラグの汚れをきれいにふきとる。
ディスクが取り出せない	ディスクが固定されていませんか。	PUSH ボタンを押して、固定を解除する。
1 曲目から順番に演奏しない	演奏モード切換つまみは“NORMAL”になっていますか。	演奏モード切換つまみを“NORMAL”にする。
テレビの画面が乱れる ラジオ放送に雑音が入る	本体をテレビやチューナーの近くで使っていますか。	テレビやチューナーのアンテナが簡易アンテナの場合は、専用のアンテナと取りかえる。

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です。)

販売店名	☎ () -	お買い上げ日	年 月 日
お客様 ご相談窓口	☎ () -	品 番	SL-SX500

松下電器産業株式会社 オーディオ事業部

〒571-8505 大阪府門真市松生町1番4号

RQT4263-S

F1297W0(D)